令和３年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

Ⅰ　スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
Ⅱ　マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
Ⅲ　スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
Ⅳ　日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
Ⅴ　スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【　愛媛県　】

学校名【　新居浜市立角野中学校　】

１実践テーマ	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ（複数選択可）
２実施対象者（学年・人数）	全校生徒　３１５人（聖火リレーの視聴・オリンピックパラリンピックについての学習） 第３学年・３クラス・９８人（あすチャレ！スクール）
３展開の形式	（１）学校における活動 ①教科名（学活・総合的な学習の時間） ②行事名（　　） ③その他（　　） （２）地域における活動 ①イベント名（　　） ②その他　（　　）
４　目　標（ねらい）	・スポーツを楽しむことを感じてもらい、子どもたちが積極的にスポーツに取り組んでくれるようにする。また、体力の増加を期待する。 ・子どもたちがパラスポーツを通し、共生社会について考えられるようにする。
５　取組内容	４月２１日 学活の時間を利用し、新居浜市内を聖火ランナーが走る中継を各学級で視聴した。聖火リレーの前には２０分程度の時間を確保し、オリンピックパラリンピックについてのクイズを用意し学習した。

６月１７日
　愛媛県内を聖火ランナーとして走った方のご厚意により、実際に聖火リレーで使用されたトーチを貸していただき触れる機会を持った。

１１月２１日
　『あすチャレ！スクール』による車いすバスケットボール体験や、講師である神保康広さんによる講話を聞いた。車いすバスケットボール体験では、チームに分かれ実際にゲームを行った。講話では、神保康広さんのこれまでの生き方や、目標や夢を持つことの大切さ、前向きな考え方について学んだ。

６　主な成果	聖火リレーをネット中継で視聴したことで、新居浜市とオリンピックのつながりや、オリンピックが世界に与える影響や意義について考えることができた。 あすチャレ！スクールでは、車いすバスケットボールの楽しさや難しさを体験することができ、多くの生徒が興味・関心を持った。また、車いすで生活することはどのようなバリアがあるのか考えることができ、共生社会のために、自分がこれから先、どのような生き方をしていけばよいのか考える生徒が多くいた。 講師である神保康広さんの講話では、ご自身の人生について赤裸々に話していただき、交通事故にあった時の心境や、車いすバスケットボールに取り組むまでの経緯や、アメリカでの挑戦などを聞いた。後悔のない人生を歩むためにもチャレンジすることの大切さや、前向きに生きていくことの大切さを学ぶことができた。
７実践において工夫した点（事業の特色）	新居浜市で行われる聖火リレーを生中継で見ることで、オリンピックパラリンピックに対する興味や関心をもつことができた。
８主な課題等	なし
９来年度以降の実施予定	未定